## 現時点における基本設計案の検討状況について

令和4年10月現在

## ◆設計変更の検討にあたっての基本的な考え方

- ・敷地の南北に横断していた車路を移設し、北側広場と建物が繋がることで、広場と 建物が一体的に利用でき、誰もが気軽に訪れ、使いやすく開かれた環境とする。
- ・施設内の主要機能を「行政サービスエリア」と「市民活動エリア」に分けて、より 明快な配置とする。特に、北側広場に面した建物の「R帯」に市民が利用するプレ イパーク、女性のサポートスペース、工作室などを配置し、施設内と広場の活動が相 互に感じられる配置とする。
- ・建設コストの縮減に向けて、延床面積、テラス面積、必要な設備を精査する。
- ・7月時点の設計案で設けた各機能が必要とする諸室を確保しつつ、配置の見直しや 共用化等により、更にコンパクトで合理的な配置計画とする。

## ◆検討段階での設計案に係る主な変更点について

No.	項目	〈変更前〉 7月時点での設計案	〈変更後〉 10月時点での変更案	摘 要
1	延床面積	5,317 m²	5,018 m²	<b>▲</b> 299 m²
2	テラス面積	1,950 m <sup>2</sup>	1,520 m²	<b>▲</b> 430 m²
3	エレベータ	3台	2台	▲1台
4	調乳室、授乳室	5室(1階、2階)	4室(1階、2階)	▲1室
4-(1)	調乳室	1室(1階)	1室(1階)	
4-(2)	授乳室	2室(1階)	1室(1階)	▲1室
4-(3)	調乳室兼授乳室	2室(1階、2階)	2室(1階、2階)	
5 主な諸室の配置変更				
5-(1)	和室①、和室②	3階	2階	
5-(2)	学習ルーム	3階	2階	
5-(3)	カフェ	2階	1階	
5-(4)	職員用更衣室	2階	3階	
5-(5)	職員用給湯・休憩室	2階	3階	

※数値は暫定